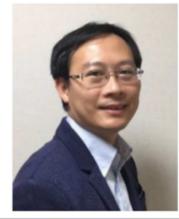
# 在日ベトナム人の診療に関するコツ

兵庫県保険医協会・国際部研究会のご案内

~ベトナム人医師として外国人へのコロナ支援の経験から~



日 時 11月5日(土) 17時~18時30分

会場 兵庫県保険医協会会議室+WEB 配信

講 師 ファム グェン クィー 先生

(京都民医連中央病院腫瘍内科医長)

【講師ご略歴】

医学博士。ベトナムの古都フエ 出身。文部科学省の国費外国人 留学生として2002年来日。東京 外国語大学で日本語を学んだ 後、東京医科歯科大学入学。2009 年東京医科歯科大学医学部卒 業。京大病院などを経て、現職。 SNS を通じて日本に暮らすべト ナム人向けにベトナム語で医療 情報を発信しているほか、様々 なプログラムを立ち上げ、日本 とベトナムとの友好のために活 動している。 在留外国人は増加傾向にあり、日常で外国人を診療する機会も多くなっています。特に 2010 年に約4万人だった在留ベトナム人は 2020 年6 月末に 10 倍超の約42万人まで増えており、診療をするに あたってのポイントを知ることは重要です。

今回は、ベトナム人医師として新型コロナ禍で在留ベトナム人の 診療や医療相談に取り組んできたファム グェン クィー先生に、医 療制度や文化の違いやベトナム人患者が受診する時のポイントなど についてお聞きします。

貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

\*この件に関するお問い合わせは、

協会事務局 16 078-393-1807 (担当:有本・小西) まで

# 来場参加お申し込み (来場定員 20 人) 【FAXO78-393-1820】 切り取らずに必要事項をご記入の上ご返信ください

地区

お名前

## オンライン(ZOOM利用)による参加お申し込み

「ZOOM」によりご自宅や医療機関等からご視聴いただけます。 下記 URL もしくは右の QR コードより事前にご登録ください。 アクセス方法等を案内するメールが届きます。

https://bit.ly/3BsAjzU



2022 年 10 月 25 日 (毎月 3 回 5 · 15 · 25 日発行) 兵庫保険医新聞 (昭和 43 年 6 月 12 日第三種郵便物認可 年間購読料 12,000 円) 号外

# 兵庫県保険医協会神戸支部ニュース

360 号

2022年10月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5 F 兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

神戸支部第43回総会を開催

# 「コロナ時代」の抗菌薬 最新知識にアップデート



岩田健太郎・神戸大学教授(左上)が新型コロナウイルス感染症流行をふまえた 抗菌薬の使い方などを講演した

神戸支部は10月15日、神戸支部第43回総会を協会会議室で開催。2021年度活動報告と2022年度活動方針案を承認し、田中孝明支部長ら新支部役員を選出した。

記念講演は、「抗菌薬の考え方、使い方 コロナの時代の差異」をテーマに、神戸大学 医学部附属病院感染症内科の岩田健太郎教授が講演し、92人(会場 22人、Zoom70人)が 参加した。

(3面に新年度活動方針と支部役員一覧、次号に参加者の感想文を掲載)

### 保険請求事務講習会を142人が受講

# 事例交え「わかりやすい」と好評

協会と神戸支部は10月2 日に保険請求事務講習会を ウェブ配信も併用して開催。 協会会議室の現地参加とウェ だった ブ視聴をあわせて医療機関ス タッフら142人が受講した。 ろっこう医療生活協同組合・ 灘診療所 (灘区) 所長の高野 修一先生が講師を務めた。

講師は、協会発行「保険請 求の要点 2022 年度改定版 | をテキストに、医療保険の基 礎知識、保険医療機関および 保険医療養担当規則、保険診

高野修一評議員(右)が、具体例も示し ながら、保険請求の基本から分かりやす く解説。明日からの実務に役立つと好評



療の実務、診療報酬点数、入院患者の他医療機関受診、診療録(カルテ)・診療報酬明細 書(レセプト)について説明。実際の診療内容に基づく点数・窓口負担集計とレセプト 作成例を解説したほか、新型コロナ患者のレセプト事例も紹介した。

参加者からは、「保険請求のフローがわかった。明日からの実践に向けて大変有意義な 研修だった」「日々の職務の中で使う事柄については覚えていても、あまり該当しないこ となど、忘れていることやうろ覚えのこともあり、参加して良かった」「実例を交えた説 明が多く、イメージしながら聞くことができてとても良かった」「例を挙げてお話してく ださったので大変わかりやすかった。明日から今日の研修の内容を実務と結びつかせて がんばりたい」など好評を得た。

オンライン資格確認のシステム導入義務化と 健康保険証の原則廃止の撤回を求める医師・歯科医師要請署名

## オンライン署名は右の QR コードから! →

右のORコードから署名サイトにアクセスし、必要事項をご記入 ください。入力は1分以内に終わります。



#### 2022 年 10 月 25 日 (毎月 3 回 5・15・25 日発行) 兵庫保険医新聞 (昭和 43 年 6 月 12 日第三種郵便物認可 年間購読料 12,000 円) 号外

### 兵庫県保険医協会神戸支部 2022 年度活動方針

- 1、新型コロナ感染拡大のなか、オンライン配信も活用しながら、学術研究会、医 院経営研究会など会員の要求にそった研究会、事務講習会や接遇研修会など職員対 象の研修会の開催に努める。
- 2、新規開業医交流会の開催などを通じ、新規開業医を中心に未入会者への案内を 強め組織強化に努める。また、病院訪問を積極的に行い病院・勤務医の協会活動へ の参加をすすめる。
- 3、支部活動の活性化をはかり、幹事会への参加を広げる取り組みを強める。
- 4、健康と医療について語り合う会への講師派遣などに積極的に協力する。
- 5、支部ニュースは、インタビューや投稿など会員を主体とした記事作りをすすめ、 定期発行に努める。
- 6、震災復興対策では、震災復興長田の会など地域の運動に参加し共同をすすめる。
- 7、各区の社保協など、医療や福祉で共闘する団体への参加協力をすすめる。
- 8、地域の新型コロナウイルス感染症対策や病院の統廃合問題、国保、介護保険な ど地域医療にかかわる重要な問題では、情報収集や行政への働きかけなどをすすめ
- 9、神戸市政問題での運動に参加、協力する。「神戸・市民要求を実現する会」「市 民目線で神戸市政を考える懇談会」に参加し、神戸市に対する要求実現運動での共 同に努める。
- 10、政策部と協力し、医療ツーリズムを含む神戸医療産業都市構想・医療特区問題 などに取り組む。

### 支部役員一覧(任期: 2022年10月~2024年9月)

田中 孝明(長田区) 支部長 副支部長 武村 義人(中央区) 小西 達也(中央区) 副支部長 副支部長 鈴田 明彦 (灘区)

#### 支部幹事

(東灘区) 口分田 真・村上 正治・伊賀 文彦・森岡 芳雄・川西 敏雄

(灘区)椿田 重彦・小谷 圭

(中央区) 郷地 秀夫·林 重伸·加茂 統良·武富 雅則·林 宏明·辛 龍文(新)

(兵庫区) 吉川 信嘉

(北区) 大石麻利子

(長田区) 上田 耕蔵・江原 重幸

(須磨区) 近重 民雄・加藤 擁一

(垂水区) 高橋知三郎・宮武 博明・佐々木 徹

(西区) 上山 幸治・柏木 一英

### 顧問

(灘 区) 落合 愛子